

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	さわやかトイレ整備					所管	都市づくり部 土木課		
	行政計画	事業NO.	86	計画事業名	さわやかトイレ整備	事業の開始・終了年度			
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進					[事業開始] 平成16年度		
		[小 柱] (2) 快適で利用しやすいまちづくり					[終了予定] - 年度		
		[施策] ②だれもが利用しやすいまちづくり							
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	公衆便所の設置及び管理に関する条例					
事業対象	公衆トイレ利用者								
事業目的	誰もが気持ちよく安心して利用できるトイレの整備を行う。								
事業内容	<p>トイレの3原則である「誰でも利用できるトイレ」・「どこでも利用できるトイレ」・「安心して利用できるトイレ」を目指し、トイレの整備(改築・改修)を行う。</p> <p>[公衆トイレ数] 平成27年度末現在 26箇所 [整備箇所数(累計)] 22年度:15箇所 23年度:16箇所 24年度:17箇所 27年度:18箇所 [整備予定箇所] 28年度 柳橋二丁目交番裏公衆トイレ</p>								
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度		
	活動指標	改築工事	(箇所)	0	0	0	0		
		改修工事	(箇所)	2	0	0	1		
	成果指標	整備率	(%)	76.9	65.3	65.3	69.2		
		決算額 (単位:千円)						0	0
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			0	0	0	2,807	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			0	0	0	0	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0	13,435	
		総経費			0	0	0	16,242	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	0	
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	16			
一般財源(区負担額)			0	0	0	16,226			
前回評価から改善した事項	下水ポンプ場脇公衆トイレの改修を行い、便器の洋式化、手すりの設置などによって、清潔でだれもが利用しやすい環境を整えた。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	出入口等の段差解消、手すりの設置、便器の形状の見直しなど、誰もが使いやすいトイレ整備は必要である。						
	効率性	3	整備施設の箇所数・規模・老朽度により毎年の経費は異なるが、利用状況、周辺環境を勘案し必要最小限のコストで整備を行っている。						
	手段の適切性	3	施設の改修により、誰もが気持ちよく安心して利用できるトイレにしている。						
	目的達成度	4	トイレ整備は着実に進んでいる。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
計画に沿って未整備のトイレの改築、改修を進める。 平成28年度は柳橋二丁目交番裏公衆トイレの改修を予定している。						維持			